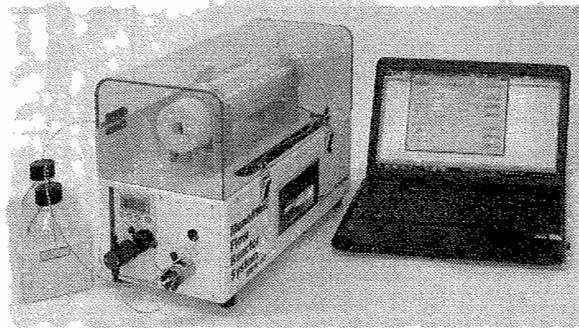


化学合成数分で



機

カラムを通すだけ

右京区、石塚紀生社長、
075・323・611
3)は、メディア研究所
(東京都中央区、百束雄一
社長、03・6228

エマオス京都・メディア研究所

・7651)と効率的に
化学合成できるフロー・
リアクター・システム
「MFR-02」写真
を共同開発した。メディ
ア研究所が製薬や電子部
品の原料となるスチルベン

ターカラム専用の合成裝
置。装置にセットした力
ラムを通すだけで、高速
で化学合成できる。医薬中間体や電子部品
など合成には長時間かか
り、反応に使用した触媒
の分離も必要。同カラム
は触媒のパラジウムを固
定させており、触媒分離
の手間も省く。(京都)

フロー・リアクター共同開発

品産業向けに売り込む。
化合物の合成では、10分
で200ミリダラを合成し
かかる合成が数分で済
む。価格は350万円
(消費税抜き・パソコン
別)、年間50台の販売を
目指す。

エマオスのフロー有機
合成用のモノリスリアク

き220ミリ×高さ339
ミダ。

で200ミリダラを合成し
た。また、反応した原料
の割合を示す転化率も1
00%を達成した。本体
寸法は幅400ミリ×奥行
150ミリ×高さ339ミダ。

化合物の合成では、10分
で200ミリダラを合成し
かかる合成が数分で済
む。価格は350万円
(消費税抜き・パソコン
別)、年間50台の販売を
目指す。